

# 眼科

■飯島 千津子 眼科部長

日本眼科学会専門医、医学博士

## 診療科紹介

診療は常勤医1名、視能訓練士4名の体制で行なっている。外来診療は屈折異常、白内障、緑内障、網脈絡膜疾患など眼科一般を扱っている。午後は予約制により、視野検査、蛍光眼底造影検査、術前検査の他、網膜光凝固、YAGレーザー、霰粒腫切開などを行なっている。眼科手術は週3日（月曜午後、火曜午前、木曜午前）行なっており、ほとんどは白内障手術であるが、他に、眼瞼、翼状片、斜視手術も施行している。網膜硝子体関連の手術は大学病院に紹介している。白内障手術に関しては、従来からの単焦点眼内レンズの他、乱視用眼内レンズ、多焦点眼内レンズも導入している。基本的には片眼の手術は1泊入院としているが、希望により日帰り手術も行なっている。

## 診療実績（2014年1月1日～2014年12月31日）

外来患者数は1日平均60～70人程度である。

年間の手術実績（手術室）を以下に記載する。

### 1年間の手術統計（手術室）

#### 【白内障手術 1,399】

水晶体再建術（眼内レンズを挿入する） 1,357

水晶体再建術（眼内レンズを挿入しない） 2

後発白内障手術 40

#### 【眼瞼 28】

眼瞼下垂症手術 23

眼瞼内反症手術 5

#### 【斜視 8】

後転法 7

前転法及び後転法の併施 1

#### 【その他 6】

角膜・強膜縫合術	2
結膜腫瘍摘出術	0
前房、虹彩内異物除去術	0
緑内障手術	0
虹彩切除術	0
硝子体切除術	4

総計1,441件

## 展望

眼科的に患者のQOLを高められるよう今後も引き続き地域医療に貢献していきたい。